



京都亀岡キャンパス 心理学科の施設・設備

# 悠心館・実験室ガイド

多彩な実験に取り組み、実践に活かせる力を養います。

京都亀岡キャンパスの悠心館には、心理学に関わる合計17の実験室があります。行動観察から脳波の測定まで、多彩な実験設備を使用した学びに取り組むことができます。

### 認知心理学実験室

記憶の間違いはどのような心のしくみで起こるのか。人の記憶や認知のしくみをめぐるさまざまな「不思議」を調べます。



### 行動観察室

窓の向こう側からはこちらが見えません。犯罪取調室のマジックミラーと同じ設備を使って、人々の自然な行動を観察します。



## 悠心館1F 実験施設



### アイマークレコーダー

人間の眼球運動(視点)を計測する装置がアイマークレコーダー。視線や瞳孔はさまざまな認知の指標となります。

### 脳波測定室

人が何かを知覚した時、脳のどの部分がどのように変化するかを調べます。脳も鍛えられるとされる今、期待される研究です。



### ネットワーク実験室

個別に分かれたプレイヤーがパズルを解くネットゲームを通して、集団と社会の仕組みを探る社会心理学の実験を行います。



## 脳波測定



# 心を見つめ 心に寄り添う力を 社会で・仕事に 役立てよう。

カウンセリングの手法など対人援助の技術を学ぶ。



心理学コース 多彩な実験などを通して心と行動の関係を分析。  
臨床心理学コース  
社会コミュニケーションコース 社会と積極的に関わり、地域や組織を支える力を養成。

## 消費者心理



## 家族描画法

### 京都学園大学附属心理教育相談室(京都太秦キャンパス内に設置)

地域の方々の心理相談に対応します。

個人・家族・地域社会などに対する臨床心理学的援助を行う場です。幼児から中高年まで幅広い年齢層の方々が来談され、個人面接や親子並行面接、あるいはグループの子育て相談会など、様々な形で心理カウンセリングが行われています。臨床心理士をめざす大学院生の教育訓練機関としても機能しています。

### 取得できる資格

#### 認定心理士

日本心理学会が認定する資格。心理学に関する基礎的な知識とスキルを身につけていることを評価します。所定の単位を修得すると取得できます。

#### 社会調査士

一般社団法人社会調査協会が認定する資格。社会調査の基礎的な知識・技能や応用力と倫理観を身につけ、所定の単位を修得すると取得できます。

### 取得をめざす資格

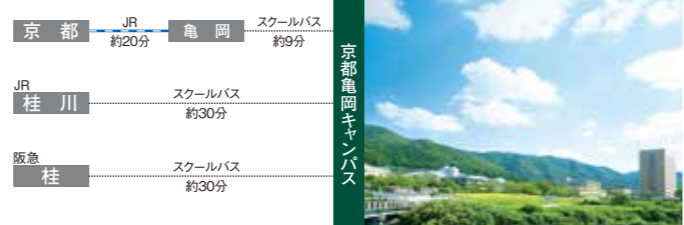
#### 臨床心理士

対人援助の専門家としての知識やスキルを持つことを認定する資格です。教育機関や医療機関、行政などの心理職に求められることが多くあります。

※本学大学院人間文化研究科は、日本臨床心理士資格認定協会の第1種指定大学院です。本学大学院の臨床心理学コース(修士課程)を修了すれば、直ちに「臨床心理士」資格試験の受験資格が取得できます。詳しくは以下をご覧ください。  
公益財団法人 日本臨床心理士資格認定協会ホームページ  
<http://fjcbcp.or.jp/>



http://www.kyotogakuen.ac.jp/  
【入試に関するお問い合わせ先】入学センター  
TEL 0771-29-2222 E-mail nyushi@kyotogakuen.ac.jp  
〒621-8555 京都府亀岡市曾我部町南条大谷1-1 TEL 0771-22-2001(代表)



- 1 臨床心理学、心理学、社会学・コミュニケーション学の分野から、心の仕組みとケアを総合的に学びます。
- 2 さまざまな実験機器を使った実験・実習や授業などで心を科学的にとらえ、客観的に理解することをめざします。
- 3 臨床心理士はもちろん、福祉・医療・健康・子どもなどの分野で心のケアに携わる対人援助職を育成します。
- 4 社会心理学や社会学などを学び、企業の問題解決や地域の活性化に貢献できる力が身につきます。
- 5 「コミュニケーション」を多角的に学び、営業職や広報職などにも役立つ実践的なスキルを養います。

### 公認心理師 資格について

2015年9月、国会で「公認心理師法」が成立し、公布されました。この法律は2017年9月までに施行されることが定められ、遅くとも2年後には公認心理師という国家資格試験制度がスタートします。京都学園大学人文学部心理学科および大学院は、この公認心理師についても、これから発表される公認心理師養成カリキュラムに対応して、資格要件を満たす学部および大学院を目指す予定です。

人間関係に・ビジネスに「使える」心理学

# 心理学科で身につくスキル・広がる進路

人の心や行動を科学的に分析する心理学。そうした心理学の領域を、京都学園大学の心理学科では幅広く学ぶことができます。広がる進路も多種多様。対人援助の技術やコミュニケーション力を磨き、あなた自身の可能性を大きく広げてください。

## 対人援助

**福祉・子どものケア** 子どもや親に寄り添い、ともに成長していける人へ。



例えば... **児童養護施設の児童指導員**

事情があって家庭で暮らせない子どもたちが生活する児童養護施設。そこで子どもたちの健やかな成長を支えるのが児童指導員です。子どもと一緒に生活するなかで、安心と勇気を育んでゆくような心理的なサポート力が求められます。

**医療における援助技術** 病に苦しむ患者さんをサポートする力を養成。



例えば... **総合病院の臨床心理士**

臨床心理士が活躍する医療現場は、精神科領域に限らず、心療内科、小児科、内科、外科など多方面にわたっています。心の病だけでなく、身体の病を抱えて苦しむ患者を理解し、援助するための医療心理学的な能力が必要となります。

## 対人基礎力

**集団・組織心理学** 仕事に役立つ対人関係や集団心理の知識を修得。



例えば... **企業の営業職**

顧客が抱える問題の本質を理解し、商品やサービスの提供を通して解決へと導く企業の営業職。対人関係や集団心理、ネットワーク科学、また統計分析やITのスキルなど、心理学の専門領域で学べることが非常に役立つ進路です。

**コミュニケーション** 人と協働できる力を地域や社会の現場などで養う。

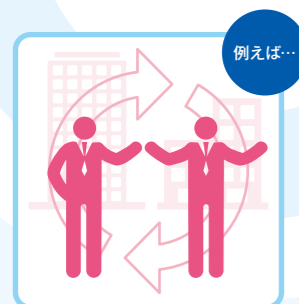


例えば... **広告業界 企業の宣伝部門**

コミュニケーションとは伝え合い、共有すること。立場や価値観の異なる人が集う社会で生きていく力の基本です。商品やサービスの魅力をターゲットに適切に伝える、広告業界や企業の宣伝部門などに心理学の知識とスキルが活かれます。

## 対人援助・人事・人材開発

**心の健康ケア** 人の心を客観的に理解できるスキルを身につける。



例えば... **企業の人事・人材開発部門**

適材適所で組織のポテンシャルを高めるため、人の心を客観的に理解する必要があります。また働く人が心身ともに健康で、前向きに仕事に取り組んでいける環境づくりも大切な業務です。心理学への理解が必須ともいえる仕事です。

## データ処理

**社会調査** 「社会調査士」の資格を取得できる\*。  
\*一般社団法人・社会調査協会が指定する科目の履修が必要です。



例えば... **企業・行政の社会調査士**

調査票(アンケート用紙)を配布して意見を聞いたり、現地で人々が何をしているかを観察したり、多彩な手法を駆使して社会状況を調べる社会調査士。市民や消費者の実態やニーズを政策立案や商品のマーケティングに生かすリサーチスキルを身につけます。

## 心理相談

**心理カウンセリング技術** 人の話を聞き、考え、自分の思いを伝える力を養う。

例えば... **スクールカウンセラー**

生徒の心に寄り添い、前に進む力を後押しします。

スクールカウンセラーとは、教育機関において不登校やいじめなどの問題に対応し、心理相談を行う「心理サポートの専門家」のこと。スクールカウンセラーという特別な資格はなく、精神科医や教員などが担当することもあります。現状では臨床心理士が大半です。

私自身、臨床心理士としてスクールカウンセラーを経験してきました。学校では保護者の支援や先生の相談対応などとともに、生徒の心のケアも行います。例えば、悩みや苦しさをあまり言葉にできない生徒とじっくり関わることで、生徒が自分の感じていることに気づき、言葉で表現する力が育つ助けをします。学校という集団の中で、様々な生徒一人ひとりの状況に合わせた柔軟な対応力が要求される仕事といえるでしょう。一人の生徒と深く関わると、その背後にある学校全体、現代の社会全体についても考えさせられます。困難を感じることも多々ありますが、生徒が悩みを乗り越えて成長していく姿を身近で見守ることができるのは、この仕事ならではの喜びでもあります。

スクールカウンセラーになりたい人は、まずは臨床心理士に求められる一般的な技能の修得をめざしましょう。そして今から様々な体験をして自分の感じたことを言葉にする練習をしましょう。人の心を理解する力と、自分の心をつかむ力はつながっているからです。本学科には臨床心理士として豊富な実務経験を持つ先生が数多くおり、経験にもとづく具体的なアドバイスも含めてサポート体制は万全です。「悩める人の力になりたい」と願う気持ちを原動力にして、しっかり学び、ここで夢の実現をめざしてください。



心理学科 橋本 尚子准教授

専門は臨床心理学。京都大学教育学研究科臨床心理学専攻、博士課程修了。担当科目は心理療法、心理学、著書「摂食障害の10代女性との心理面接」河合俊雄編「ユング派心理療法」、論文「自己の刻印としての傷」箱庭療法研究(2013)、スクールカウンセリング、学生相談など行う。2015年度日本箱庭療法学会 河合準雄賞受賞。

## スクールカウンセラーとして活躍する先輩からのメッセージ

悩みを持つ人の心を支える。やりがいのある仕事です。



渡邊 和美さん  
京都学園大学大学院 人間文化研究科  
臨床心理学コース2006年3月修了

小学校・中学校・高等学校で児童・生徒のカウンセリングや父兄の子育て相談などを行ってきました。多感な時期の子どもたちが抱えている心の課題は人それぞれ。状況を的確に把握して一人ひとりに適したカタチで寄り添うことは本当に困難です。しかし、悩みながらも立ち上がりようとしている生徒と向き合い、問題解決に向けてサポートできる仕事には大きなやりがいを感じます。京都学園大学の大学院では、臨床心理の専門家として生きていくための基礎を学びました。身につけた心理学の専門知識やカウンセリングに関わる多様なスキルは今の仕事に不可欠なものです。また、「本は読むだけでなく、書いてあることを咀嚼して人に説明し、自分の血肉にしたい」と助言をいただいたことは、臨床家としての私の軸になっています。今後も学び続け、カウンセリングのスキルをさらに磨き、悩みを持つ人の心を支え続けていきたいと考えています。